第3回（全4回）

ふわふわ芸術ラボ

ふわふわ　なのか、不和不和　なのか。
芸術は、ときに心地よく、ときに引っかかる。
みんなでやるのに、
「あう」かもしれないし、「あわない」かもしれない。
インクルーシブとか、相互理解とか、その前に。
ふわふわ、一緒にやってみる。
不和はひとりでは生まれないし、
不和も案外面白い…かもしれない。

参加無料

2026年11月14日（土）14:00-15:30

［タイトル］つくらないかもしれない美術
［会場］青山学院大学　青山キャンパス
［講師］田中 偉一郎（美術家）
［対象］18-25歳くらいまでの方

抽選
定員30名

応募はこちら↑

お問い合わせ　info@shibuya-univ.net

応募締切 10月31日（土）

第３回

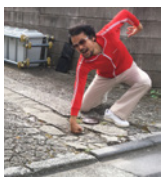
つくらないかもしれない美術

今回のワークショップでは、
絵は描きません。粘土も使いません。
何もつくらないかもしれません。
美術とは、いったい何でしょうか？
決して何かを上手につくることだけではありません。
何も考えず触ることかもしれません。
ただただじっくり観ることかもしれません。
何かに名前をつけてあげることかもしれません。
道具や、段取りや目的。実用的なことや意味のあること。
いつも私たちが必要としていることから少し離れて、
一緒に触ったり、観たりしてみましょう。
つくらないと決めたほうが、何かがつくられるかもしれませんよ。



「目落ちダルマ」2002

講師



田中 偉一郎

武蔵野美術大学視覚伝達デザイン科卒業、東京藝術大学大学院デザイン専攻修士課程修了。
2000年より、クリエイティブディレクターとして数々の企業のブランディングに携わる。
現代美術家としては、「ノーメッセージ」を旗印に、日々のあたりまえの事物に着目するウィットに富んだ作品を手がけている。路上のひび割れを自分が打撃で壊したかのように見せる作品「ストリート・デストロイヤー」は、第23回文化庁メディア芸術祭にてエンターテインメント部門 審査委員会推薦作品に選出された。

安心して参加いただくために

- 見ているだけの参加も OK
- 休憩できるスペースあり
- 同行者の方も参加できます

不安なことがあれば、事前にご相談ください。スタッフがサポートします。

アクセス

青山学院大学　青山キャンパス
〒150-8366 東京都渋谷区渋谷4-4-25
「渋谷駅」より徒歩10分「表参道駅」より徒歩５分

今後の予定（全４回）

第４回 12/12（土）予定　えんじないかもしれない演劇

令和８年度学校卒業後の障害者の「学びの場」づくり　主催：東京都教育委員会　企画・運営：特定非営利活動法人シブヤ大学　協力：青山学院大学シビックエンゲージメントセンター